

豚肉の需給について

1 豚の出荷頭数

(単位：千頭、%)

区分	頭数
23 年 10 月 (予測)	1,440 (102)
11 月 (予測)	1,478 (98)

(注) カッコ内は前年同月比 (以下同じ)。

2 豚肉の生産量、輸入量、出回り量、月末在庫量

(単位：千トン、%)

区分	生産量	輸入量	出回り量	月末在庫量
23 年 10 月 (予測)	77.9 (103)	60.1 (107)	142.1 (99)	156.9 (84)
11 月 (予測)	81.0 (99)	60.1 (99)	152.3 (99)	145.7 (83)

(注) 部分肉ベース

(参考) 輸入量の内訳

(単位：千トン、%)

区分	冷蔵	冷凍	合計
23 年 10 月 (予測)	19.9 (100)	40.2 (111)	60.1 (107)
11 月 (予測)	20.6 (99)	39.6 (99)	60.1 (99)

(注) 部分肉ベース

<コメント>

- 出荷頭数は、10 月は前年をわずかに上回り、11 月は前年をわずかに下回ると見込まれ、10~11 月の生産量は、前年をわずかに上回ると見込まれる。
- 輸入量は、10 月は、在庫量の減少などから前年をかなりの程度上回ると見込まれるが、11 月は、前年同月の大幅な増加の反動もあってわずかに下回ると予測する。
- 出回り量は、10 月は、輸入品が前年をやや下回り、国産品が前年並みと見込まれる一方、11 月は、輸入品が前年をわずかに上回り、国産品がやや下回ると見込まれることから、10~11 月は前年をわずかに下回ると予測する。

(備 考)

- 出荷頭数は、最近の出荷頭数の傾向をもとに過去の月別出荷頭数の実績を考慮して予測。
- 生産量は、出荷予測頭数に過去の月別枝肉重量の実績をもとに算出した平均枝肉重量を乗じて部分肉換算率を 70%として算出。
- 輸入量は、機構の実施している輸入動向検討委員会における輸入数量見込み。
- 出回り量は、過去の月別需要量の実績をもとに予測。
- 月末在庫量は、機構の実施している食肉等保管状況調査の実績をもとに、生産量及び輸入量を加え、出回り量を控除して算出。

お問い合わせ先：

(独) 農畜産業振興機構

畜産需給部 需給業務課 岡田

TEL 03-3583-9705、FAX 03-3583-8473

牛肉の需給について

1 牛の出荷頭数 (単位：千頭、%)

区分	頭数
23 年 10 月(予測)	97.5 (94)
11 月(予測)	112.4 (95)

(注) カッコ内は前年同月比 (以下同じ)。

(参考 1) 和牛、交雑種、乳用種の出荷頭数 (単位：千頭、%)

区分	和牛	交雑種	乳用種
23 年 10 月(予測)	41.4 (96)	18.0 (81)	35.7 (98)
11 月(予測)	52.5 (98)	20.0 (82)	38.2 (99)

2 牛肉の生産量、輸入量、出回り量、月末在庫量 (単位：千トン、%)

区分	生産量	輸入量	出回り量	月末在庫量
23 年 10 月(予測)	28.5 (94)	40.7 (121)	71.5 (107)	92.1 (104)
11 月(予測)	33.3 (95)	41.3 (81)	74.2 (89)	92.5 (101)

(注) 部分肉ベース

(参考 2) 輸入量の内訳 (単位：千トン、%)

区分	冷蔵	冷凍	合計
23 年 10 月(予測)	16.7 (104)	24.0 (137)	40.7 (121)
11 月(予測)	17.3 (95)	24.0 (73)	41.3 (81)

(注) 部分肉ベース

<コメント>

- 出荷頭数については、福島県、宮城県、岩手県、栃木県の肉牛出荷再開後の出荷実績等を考慮した頭数とした。
- 輸入量は、前年同月の大幅な増減の反動もあって 10 月は大幅に上回り、11 月は大幅に下回ると予測する。
- 出回り量は、前年同月の増減の反動もあって 10 月はかなりの程度上回り、11 月はかなり大きく下回ると予測する。なお、出回り量の予測に当たっては、今年 8 月までの実績をもとに試算しているものの、放射性セシウム検出等による消費への影響を十分に反映していないことから、その影響による下ブレが想定される。

(備考)

- 出荷頭数は、家畜改良センターの牛個体識別情報から、「月齢別・牛の種類・性別のと畜頭数」のデータを用いて、牛の種類の出荷月齢パターンを把握し、「牛の出生年月」をもとに予測。
- 生産量は、牛の出荷予測頭数に過去の月別枝肉重量の実績をもとに算出した平均枝肉重量を乗じて部分肉換算率を 70%として算出。
- 輸入量は、機構の実施している輸入動向検討委員会における輸入数量見込み。
- 出回り量は、過去の月別出回り量の実績をもとに予測。
- 月末在庫量は、機構の実施している食肉等保管状況調査の実績をもとに、生産量及び輸入量を加え、出回り量を控除して算出。

お問合せ先：

(独) 農畜産業振興機構

畜産需給部 需給業務課 岡田

TEL 03-3583-9705、FAX 03-3583-8473